全ての現場で常用4500円（税別）繁忙期に向けて更に要請強化

就労闘争、仕事が少ない中 3現場合計160台で就労協定

今年度は、昨年と状況が一変し、12月に入っても、仕事が少ない状況になっています。そのような中で、神奈川ダンプでは、3現場で就労協定書を交わし、先月号の後から現場登録の際の資料を各組合員から送ってもらっています。

現在就労が決まっている現場は、

①国土交通省京浜河川事務所発注「H25鶴見川大黒町河道掘削工事」
50台×4500円（税別）
元請：新日本工業（株）
川崎大師～相模川まで2回
高速道路ETC使用

②国土交通省京浜河川事務所発注「H25多摩川南六郷高潮堤防工事」
100台×4500円（税別）
元請：新日本工業（株）
東京都府中市～羽田まで2回
来年1月末以降

③神奈川県発注「H25河川改修その22工事」
10台×4500円（税別）
元請：鎌田工業（合）
湘南大橋～茅ヶ崎市芹沢
2月頃～

その他、要請現場が多数あり支部では要請を強化していきます。登録を希望する仲間は左記の4点セットを支部まで送付してください。

④点セット
- ○車検証コピー
- ○免許証コピー
- ○自賠責保険証書コピー
- ○任意保険加入証書コピー

【送付先】
組合事務所まで
（表紙参照）

引き続き関東でダンプ盗難多発

依然として、関東ではダンプの盗難が多発しています。埼玉南部の報告によると、この間実際に盗難に遭ったダンプは3件11台にのぼっているとのことです。また、未遂事件は数え切れないほど報告があり、盗難対策が会議の中心的課題になるほどのことです。

盗難防止には様々な盗難防止装置やカメラ設置などの方法がありますが、窃盗団は、それを上回って対策をしてくるとのこと。やはり最終的には被害にあった場合を想定して、同程度のダンプが買い換えできるよう車両保険金額を引き上げておく必要があるとの事でした。

現在、車両保険金額の取引価格まで引き上げて対策しているのは神奈川ダンプだけではないかと思います。是非組合を通して保険加入をお願いします。

ダンプにとってアベノミクスは最悪
燃料高騰・消費税増税で減収に

安倍政権白紙委任は原発再稼働・戦争参加への道筋をつくる

安倍内閣は600億円以上をかけて、国民が望んでもいない、師走の総選挙に打って出ました。首相は「アベノミクスの信任投票」としていますが、政策がうまくいっていると自信があるなら選挙を行う必要はありません。

実際は、消費税増税による景気の落ち込みが予想以上に大きく、GDPの二期連続マイナス、沖縄県知事選での古新基地への移設反対派の勝利など、国民の世論に追い込まれの失政を覆い隠す為に、今のうちに選挙を行い、さらに4年半の長期政権をつくるのが狙いだと思います。

安倍政権が誕生して2年間、私たちダンプにとっては、公共工事大幅増で潤ったかに見えましたが、今年は激減。新車ダンプの注文のキャンセルが相次いでいます。さらに消費税増税による経費増や未曾有の金融緩和により、円安が進み、結果的に燃料価格の高騰が私たちの生業を苦しめています。

一方ゼネコンなどの大企業は、計単価（二省協定労務費）の見直しや工事量増により、私たちダンプにはならない単価をピンハネし、過去10年間の赤字を取り戻したと思います。

もし首定めにさリカが護法」自衛権の行使容認」や「特定秘密保法」など憲法を事実上改正しアメカが行う戦争に協力する国づくり、らに「原発再稼働」などが、選挙より信任を得たとして、強行に進られてしまうことです。与党が安的多数になれば、現時点では安倍相が出来なかった憲法96条を改正、念願の憲法改正に踏み切ることは必ずしも強引にでの投票に行き、国民の声を一票にしてもらいたいと思います。

また、もう一つの争点は、「集団的自衛権の行使容認」や「特定秘密保法」など憲法を事実上改正しアメカが行う戦争に協力する国づくり、らに「原発再稼働」などが、選挙より信任を得たとして、強行に進られてしまうことです。与党が安的多数になれば、現時点では安倍相が出来なかった憲法96条を改正、念願の憲法改正に踏み切ることは不可能ではありません。

このような日本の大きな岐路にあって、この2週間足らずの選挙で引に国民に判断を迫るやり方そのものが、民意を聞こうとしない政治のものです。組合員の皆さんには投票に行き、国民の声を一票にしてもらいたいと思います。

（高橋）

県本部みかん狩り

11月29日（土）、毎年恒例の神奈川県本部主催「みかん狩り」が二宮町岸みかん園で行われました。当日は、あいにくの雨。時折強く降る中、一致団結して、黙々と短時間でみかんを狩り採り、一斉に引き上げ、バーベQや豚汁などで暖まりました。

採れたみかんは、それぞれ袋で持ち帰る人、箱詰めにして送る人など様々でした。

ダンプ支部からの参加者は、残念ながら高橋書記長と娘の2名でした。

11/29　雨の中のみかん狩り